



製品情報



菓子類 製菓製品へのレーザー印字



大手菓子メーカーでは、製品情報を明瞭で鮮明に印字できるレーザーマーカを一般的に使用しています。しかし、レーザーマーキングは耐久性のメリットがあるため、すべての菓子メーカー、特に製品を海外に輸出している菓子メーカーにとっても魅力的なソリューションです。

技術的課題：

他の多くの食品製品カテゴリと同様に、製品に耐久性の高い印字を行うことは菓子メーカーにとって重要です。インクベースの印字ソリューションでは、多くの場合、MEK や、製品包装への卓越した固着性を実現できる他の高臭気ソリューションを使用することで印字の耐久性を実現しています。しかし、菓子類には染み込むことがあるため、菓子メーカーは、このようなタイプのソリューションの使用には慎重になります。

インクベースのソリューションの一般的なオプションの1つに、高臭気溶剤を使わずに各種の包装に印字できるワックスジェットプリンタがあります。ただし、ワックスジェットプリンタで生成した印字では、特に製品を海外に出荷する場合に耐久性の問題が生じます。出荷時に頻繁に発生する振動によって包装が互いに擦れ合い、印字が消えたり、損傷を受けたりすることがあります。この結果、必要な「賞味期限」の日付やロット情報がない製品が小売店に届くことがあります。

ビデオジェットの長所：

レーザーマーカ Videojet 3330 は、さまざまな菓子の包装に明瞭で耐久性の高い印字を提供します。30 W の出力により、このプリンタは最高 900 m/分の生産ライン速度で製品に印字できます。さらに、Videojet 3330 システムのレーザー光源は大きなガス容量を備え、空気冷却が最適化されており、45,000 時間以上の稼働時間を達成しています。また、Videojet CLARiTY™ (クラリティ) コントローラーも備えているため、オペレーターによる操作ミスが減り、製品への正しい印字が実現します。さらに、最先端の生産性向上ツールによってダウンタイムを起す根本原因を特定できるため、生産工程を持続的に向上できます。

インクベースの印字で問題となるにおいを伴わない 耐久性の高い印字



一般的に、菓子メーカーは、人の目を引く魅力的な包装にするために多くの時間とリソースを投資しています。全消費者の半数近くが衝動買いをする傾向があるため、このような包装は重要性を増しています。*

大手菓子メーカーは、無機質な見栄えがする「賞味期限」の日付やその他製品情報によって、洗練されたデザインの包装が作り出した全体的なイメージが損なわれる可能性があることを強く意識しています。その結果、このようなメーカーの多くは、製品の包装に鮮明で明瞭な印字を作成するレーザープリンタを利用しています。

ただし、菓子類へのレーザー印字のメリットは、高級菓子メーカーに留まらず、業界全体のメーカーに十分に理解されています。この印字ソリューションは、実質的ににおいがしないソリューションで耐久性の高い印字を実現します。

チョコレートなどの菓子類には、においを吸収しやすい性質があります。このため、MEKなどの溶剤が含まれるインクジェット印字ソリューションは、印字の耐久性が高いにもかかわらず、好まれません。このようににおいを避けるために利用される一般的な印字オプションの1つに、ワックスベースのインクを使用するプリンタがあります。ワックスベースのインクには溶剤が含まれないため、その一部は食品に直接使用することがFDAによって承認されています。

残念ながら、ワックスベースのインクで生成された印字では、特に製品を海外に出荷する場合に印字の耐久性が問題になります。一般的に、輸送中に発生する振動によって製品が互いに擦れ合い、通常は印字が薄くなったり、読めなくなったりします。小売店が受け取ったときには「賞味期限」の日付やその他の生産情報がなくなっているため、ラベルの貼付などの手作業なしには製品を棚に陳列できません。

そのため、菓子メーカーには、強いにおいがなく、しかも耐久性の高い印字性能を提供する印字ソリューションが必要です。そして、高速の生産ライン速度にも対応できるソリューションが同様に重要です。たとえば、大手菓子メーカーが1分あたり300~600単位の生産を行うことは珍しくはありません。



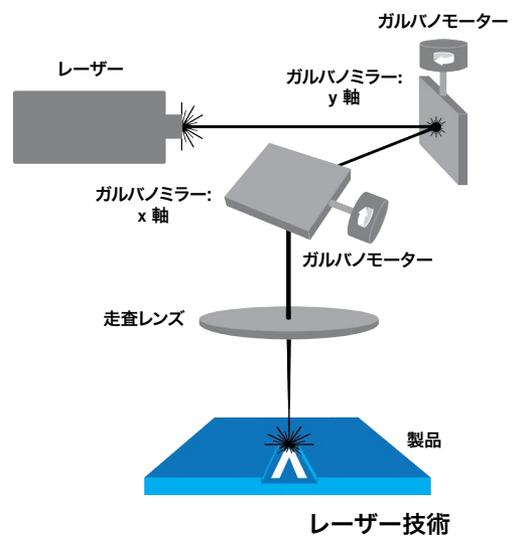
* Mintel report, Sugar, Confectionery and Breath Fresheners, 2014年12月



Videojet 3330 レーザーマーカースの登場

Videojet 3330 は 30 W の CO₂ レーザーマーカースで、高速の生産ラインに対応するために適切な電源を提供します。ファイバーレーザーマーカースシステムなどの他のタイプのレーザーマーカースは、包装材の溶け落ちが発生する傾向があるため菓子類には適していません。インクや溶剤を使用しないレーザーマーキングでは、インクのおいについて心配する必要がなく、むき出しの製品の味に与える影響についても考える必要がありません。

Videojet 3330 には、実質的にメンテナンス不要の空気冷却式レーザー光源が組み込まれています。また、このシステムは、出力を最適化することで性能を最大限に引き出し、レーザー光源の寿命を 45,000 時間まで延長します。21 の印字領域、3 種のマーキングヘッド、13 種のレンズ、3 種の波長を選べる、完璧な柔軟性を備えています。オプションの CLARITY™ ユーザーインターフェイスには、オペレーターのエラーを減らすソフトウェア機能が内蔵されており、製品への正しい印字を実現します。



CO₂ レーザーマーカ

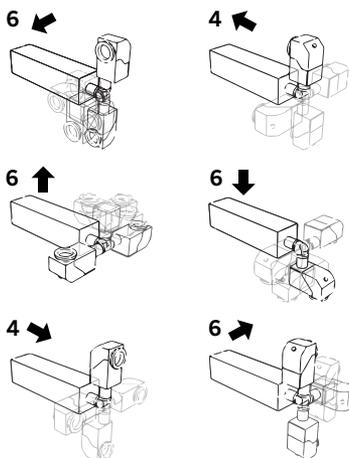
標準仕様で 20,000 以上の構成が可能のため、生産ラインの変更を最小限に抑えながら自由にレーザーマーカを設置できます。

- 32 マーキングヘッドポジションの数
- 21 印字領域の数
- 3 波長の数
- 2 耐環境保護性能 - IP54、IP65
- 3 取り外し可能なアンビリカルケーブルの長さ
- 2 出力オプションの数 (10 ワットまたは 30 ワット)



必要な位置にレーザービームを照射

= 32 の標準ビーム位置オプションでマーキングヘッドポジションに対応



大切なこと

菓子メーカーは、無臭、高い耐久性、高速の生産ラインへの対応など、ベストなソリューションを提供できる印字ソリューションを求めています。レーザーマーカ Videojet 3330 は、柔軟性の高い印字ソリューションを求める菓子メーカーに最適です。また、業界最大のサポートネットワークによりバックアップされた Videojet 3330 は、菓子類の要件を満たす複雑な印字を行う最適なソリューションです。

ビデオジェットは、生産の目標と性能ニーズに対応する適切なソリューションの選定をお手伝いいたします。

TEL: 0120-984-602
Email: info@videojet.co.jp
URL: www.videojet.co.jp

ビデオジェット社
〒135-0064 東京都江東区青海 2-5-10
テレコムセンタービル 西棟 6F

© 2016 Videojet Japan — All rights reserved.

ビデオジェット社は常に製品の品質向上をめざしており、お客様への予告なく設計や仕様を変更する場合がありますので、ご使用に際しては最新の情報をご確認ください。

